



第300号

2014年(平成26年)1月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空溝町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 運天 政五郎
大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

平成二十六年

年頭所感



公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
会長 運天 政五郎

明けましておめでとうございます。

会員ならびに府民の皆さまにおかれましてはお健やかに新年をお迎えのことと存じます。年頭にあたり、ご挨拶を申し上げます。

昨年は「強い日本を取り戻す」のスローガンを掲げた自民党が圧勝して衆議院と参議院のねじれも解消し、日本の経済や外交で大きな進展があった1年でした。

臨床検査技師会では、臨床検査技師の赤石清美参議院議員が厚生労働大臣政務官に就任し、日本臨床衛生検査技師会の宮島会長が診療報酬改定に関する専門事項を審議する専門委員に選出されました。これは、日本の医療計画の中で求められている「質の高い医療を提供して平均在院日数を短縮する」という効率的な医療を推進するためには重要不可欠であるチーム医療に臨床検査技師が参加する機会が増えるということに繋がります。現に感染症検査において、臨床検査技師による患者からの検体採取や、内視鏡検査業務への参入など、臨床検査技師の業務拡大に向けて前向きに動き出しております。

大阪府臨床検査技師会においても、昨年に掲げた4つの公約の中で難関でありました公益社団法人への移行が承認され、平成25年9月から晴れて公益社団法人大阪府臨床検査技師会として出発することになりました。これは、当会の「臨床検査技師の学術技能の研鑽を行い、地域医療の向上を図り府民の健康保持、増進に寄与することを目的に学会、講習会を開催する。」という事業が公益事業として認められ当会が公益事業を行う法人として法的に承認され、社会的な信用を得たことを意味します。公益社団法人への移行にあたっては大阪府や会員、世話人の皆様にかたご協力をいただき、役員一同、この紙面を借りてお礼申し上げます。

もう一つ、当会だけでは進めることのできない公約でありました「日本臨床衛生検査技師会と都道府県技師会が協力して臨床検査の職域拡大に尽力する。」という約束についても日本臨床衛生検査技師会の下部組織である近畿支部に地区技師会(近畿臨床検査技師会)が円滑に移行できたことで日本臨床衛生検査技師会と当会の連携は強化され、宮島会長の進める職域拡大も徐々に成果が現れています。当然、当会も微力ながらこれに協力しています。

以上のように昨年の公約はおかげさまで全て達成することができました。

平成26年も昨年に引き続き役員一同、力を合わせて公益社団法人になった大阪府臨床検査技師会を運営していく所存でございますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

末筆ながら皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

Theme 年齢をとったら気になる脳血管の病気と検査

大放技・大臨技合同フォーラムは、診療放射線技師と臨床検査技師が、お互いの業務内容や関連情報を理解し共有することにより、診療に役立つ検査を目指した大阪府放射線技師会・大阪府臨床検査技師会の共催フォーラムです。

また府民公開講座として広く府民の方々にご参加いただき、検査への理解を深め、診療放射線技師と臨床検査技師の役割を紹介しています。

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

教育講演Ⅰ

14:10~14:50

「物忘れ」の原因を観る検査— 機能画像で認知症の早期発見 —

講師：市立岸和田市民病院 中央放射線部 澁谷 孝行

教育講演Ⅱ

14:50~15:30

血管も年をとります、お肌と同じように血管もケアを

講師：市立岸和田市民病院 中央検査部 六尾 哲

特別講演

15:40~16:40

脳血管性認知症 — 鑑別から予防に向けて —

講師：ベルランド総合病院 神経内科部長 西谷 信之

日時 平成26年1月18日(土) 14:00~16:45

(受付13:30~)

会場 大阪府医師協同組合本部 8階

参加費 無料

定員 200名(先着)

主催 公益社団法人 大阪府放射線技師会
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会

後援 大阪府・大阪市

連絡先 (公社)大阪府放射線技師会

TEL: 06-6765-0301(月~金13:00~16:00)



第31回 中央支部自由集会

Theme

「マイコプラズマ(MP)感染症の最近の診断法」 「MPのイムクロマト法及びLAMP法の評価」

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

内容

1. 「マイコプラズマ感染症の迅速抗原検査の評価」
講師：アルフレッサファーマ株式会社 診断薬情報室長 足立 浩
2. 「マイコプラズマ感染症の迅速抗原検査の評価」
講師：旭化成ファーマ株式会社 診断薬製品部 総括 福田 剛久
3. 「マイコプラズマ感染症のLAMP法の評価」
講師：栄研化学株式会社 マーケティング推進室 上野 潤二

マイコプラズマ感染症の迅速検査法は、従来であれば、迅速抗体検査法が中心であったが、最近では、迅速抗原検査法イムクロマト法(約15分判定)及びLAMP法(栄研化学)が発売され、臨床的にも注目されています。特に迅速抗原検査法(アルフレッサ・旭化成の2社が発売)では、短時間で検査が実施できることもあり、徐々に使用する施設が増えている状況です。

これらをふまえて状況報告をしていただきますので、各施設の技師の方々の参加をお待ちしています。

日時 平成26年2月1日(土) 14:00~17:00

(受付13:30~)

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

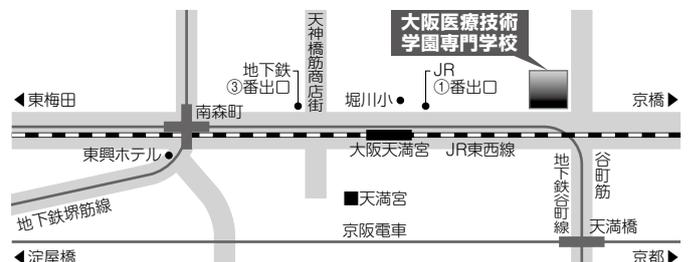
参加費 会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

定員 会場の関係で60名とさせていただきます。

連絡先 中央支部長 大阪府済生会野江病院 臨床検査科 森 啓悟

E-mail: kensa@noe.saiseikai.or.jp

TEL: 06-6932-0401(内線280番)



渉外部 からのお知らせ

平成25年度 第2回 献血推進活動



皆様のご協力
よろしくお願いいたします。

日時 平成25年2月15日(土) 10:00~16:30

会場 難波グリーンガーデン および
まいどなんば献血ルーム

学術部 臨床化学検査部門 からののお知らせ

他職種
公開講座

臨床化学検査部門 講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

Theme 「ラテックス法を用いたCK-MBmass原理を解明しよう」

講師 和光純薬工業株式会社 長尾 健次

CK-MB は心筋トロポニン、ミオグロビン、H-FABP 等とともに心筋障害マーカーとして急性心筋梗塞の診断に使用されています。現在、CK-MB の測定は活性測定（免疫阻害法）が主流ですが、アデニル酸キナーゼ（AK）に伴う低値化、またCK-MB 以外のアインザイム、マクロCK 活性の測り込みなどの偽高値化が問題となっています。

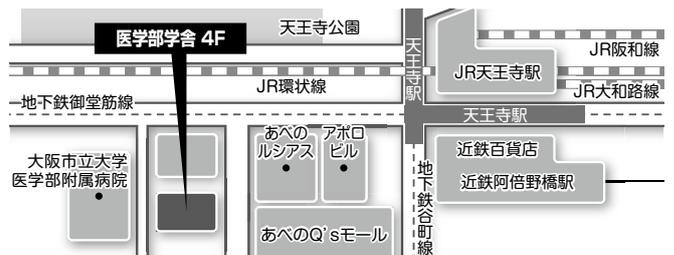
蛋白量測定は化学発光免疫測定等の専用装置で測定できますが、測定時間に 15 ~ 20 分を要しているのが現状です。今回、ラテックスを用いた「L タイプワコー CK-MBmass（蛋白量測定法）」では、汎用自動分析装置での測定が可能で、迅速に信頼ある測定結果を報告することができるとされています。その原理と特性を理解し日常診療への導入について考えてみたいと思います。

日時 平成26年1月16日(木) 18:30~20:00

会場 大阪市立大学医学部 4階小講義室1

参加費 500円(非会員の方は別途資料代として500円必要です)

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 石田 繁則
E-mail shigei@med.osaka-cu.ac.jp



学術部 免疫血清検査部門 からののお知らせ

他職種
公開講座

免疫血清検査部門 定期講演会 5

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

正月気分も抜け、皆様方におかれましては勉強意欲が増してきた頃でしょうか？一方で、この時期には「花粉症」で悩まされる方々も多いのではないのでしょうか？

今年度最後の講演会は、その「花粉症」をテーマに企画しました。

● 今回アレルギー検査の分野ではトップシェアを誇る、ファディア株式会社から中山先生をお呼びして、花粉症の発症機序から検査法の構築秘話までお話していただく予定です。
● 北風が冷たい季節ではございますが、なにとぞお誘い合わせのうえ、ご参加くださいますようお願いいたします。

日時 平成26年1月22日(水) 18:30~20:00

会場 大阪中央公会堂B1展示室

参加費 会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

定員 50名

連絡先 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 上田 一仁
E-mail: k.ueda@ashiya-hosp.com



18:30~19:00 アレルギー四方山話~花粉の謎に迫る
講師: 市立芦屋病院 臨床検査科 未定

19:00~20:00 気になる花粉症: その発症機序は?
講師: ファディア株式会社
クリニカルセールス&マーケティング
本部学術部 中山 哲

学術講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「輸血領域における*de novo*肝炎 - 肝臓からのメッセージを見逃すな! -」

講師 アボットジャパン株式会社 学術情報室 土田 貴彦

高感度の検査方法の導入に伴って輸血後に感染症に罹患する人は激減しましたが、それでもなおB型肝炎ウイルス感染は抑えられず年に数例は発生しているのが現状です。

今回の学術講演会ではB型肝炎を取り上げ、最近の知見をお話していただく予定です。皆様のご参加をお待ちしています。

日時

平成26年1月11日(土) 14:30~16:00

会場

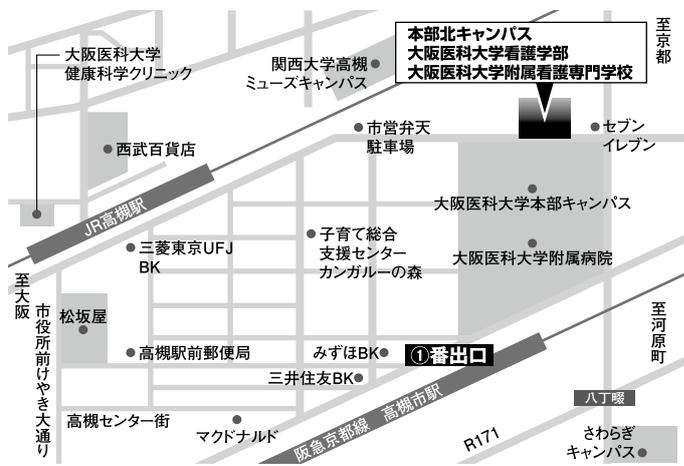
大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科 講堂

参加費

会員500円 非会員1,000円

連絡先

大阪府済生会中津病院 検査技術科 深田 恵利奈
E-mail yuketsu_osaka@yahoo.co.jp



「輸血検査症例検討会のおみやの解答」(平成25年11月2日開催)

可能性の高い抗体: 抗E、抗c、抗Jk^b、抗Di^a

適合率 8.9%

抗原性をチェックするRCCについて: B型RhD陽性RCCを12本位チェックする

追加する検査

- ・ 酵素処理パネル血球で37°C15分での反応と引き続いて間接抗グロブリン法を実施する。
- ・ 交差適合試験で陽性となった製剤のc、E、Jk^b、Di^aの抗原性がいずれか陽性であることを確認する。
- ・ 追加のパネル血球として、c陰性、E陰性、Jk^bホモ接合、Di^a陰性のパネル血球とc陰性、E陰性、Jk^b陰性、Di^a陽性のパネル血球との反応をみる。

輸血セミナー 2014

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今回の輸血セミナーは会員の皆様からのアンケートで要望の多い、さまざまな状況における輸血療法についての講演を企画しました。

「生着に至るまでの造血幹細胞移植患者さんは、どの血液型の製剤を用意したらいいの?」「緊急輸血や大量輸血が必要な場面って、どんなことが起こっているの?」「輸血部門は何を考えたが血液を供給したらいい?」などの疑問にお答えする5つの講演をそろえました。

会員の皆様のご参加をお待ちしております。

日時

平成26年2月8日(土) 10:00~16:00

会場

大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科 講堂

参加費

3,000円、非会員4,000円

連絡先

大阪府済生会中津病院 検査技術科 深田 恵利奈
E-mail yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

10:00~11:00

講演1 「同種造血幹細胞移植について」

講師: 大阪市立大学医学部附属病院 血液腫瘍制御学 (血液内科・造血幹細胞移植科) 日野 雅之

11:00~12:00

講演2 「血液型不適合造血幹細胞移植時の輸血管理」

講師: 大阪市立大学医学部附属病院 輸血部 藤野 恵三

12:00~13:00 昼休憩(昼食は各自でご用意ください)

13:00~14:00

講演3 「術中輸血管理について」

講師: 大阪市立大学医学部附属病院 麻酔科・ペインクリニック科 池田 優子

14:00~15:00

講演4 「救急領域における輸血療法」

講師: 関西医科大学附属滝井病院 救急医学科 早川 航一

15:00~16:00

講演5 「産科領域の輸血の実際」

講師: 大阪医科大学附属病院 産婦人科学教室 藤田 太輔

学術部 生理検査部門 からのお知らせ

他職種
公開講座

生理検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

近年、甲状腺疾患の診療において、超音波検査は欠かせない診断ツールとなっています。我々、技師が甲状腺超音波検査を行うにあたり、断層像を漫然と読影したのでは多くの情報を見落としてしまうでしょう。超音波画像と病理像を比較し、超音波と組織の関係を理解することで、より正確な超音波所見を臨床に返すことができます。

そこで今年度最後の定期講習会では、隈病院 臨床検査科 太田 寿技師をお招きし、甲状腺における典型的な超音波画像と病理摘出標本の断面を提示していただき、分かりやすく解説していただきます。皆さん、絶対聞き逃さないですよ！ぜひともご参加ください。

Theme 「甲状腺超音波検査 ～病理像との比較を含めて～」

講師 隈病院 臨床検査科 太田 寿

日時

平成26年1月16日(木) 18:30～20:00

会場

大阪医療技術学園専門学校

参加費

会員500円 (非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

定員

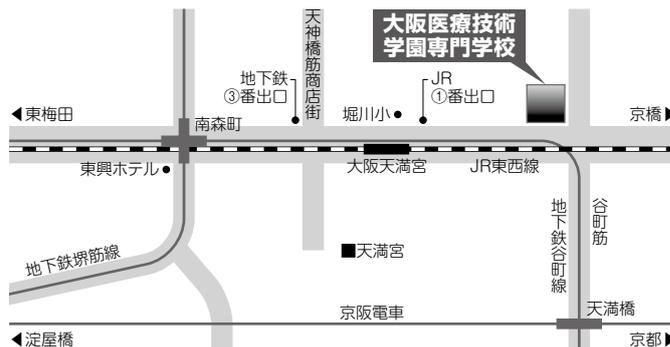
100名(座席数)

※満員の際は入場をお断りする場合があります。

連絡先

大阪市立大学医学附属病院 安保 浩二

E-mail kaboreinaren@gmail.com



〒530-0044 大阪市北区東天満2-1-30
ACCESS 地下鉄谷町線・堺筋線「南森町駅」、
JR 東西線「大阪天満宮駅」下車

学術部 微生物検査部門 からのお知らせ

他職種
公開講座

微生物検査部門 定期講習会

(兵庫県臨床検査技師会合同開催)

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今回の定期講習会は、兵庫県臨床検査技師会 微生物検査研究班との合同開催となります。検査に携わっている技師の方なら、一度は耳にしたことがあるグラム染色。以前より研修会・学会等で頻繁にその利用価値・有用性は度々注目されていますが、あらためてそれにスポットを当ててみました。

微生物検査の基本であり、入り口でもあるグラム染色ですが、その内容は非常に奥深く、また、検査意義として利用価値に優れており、知れば知るほど興味が沸くと思います。

今回は、講師に公立玉名中央病院 中央検査部 永田邦昭先生をお招きし、基礎から応用、また、感染症診断へとつなげるスキルなど、その魅力についてお話していただきます。多数の皆様の参加をお待ちしております。

Theme 感染症診断に役立つグラム染色

講師 公立玉名中央病院 中央検査部 永田 邦昭

日時

平成26年1月18日(土) 15:15～17:00

会場

阪急ターミナルスクエア 17階

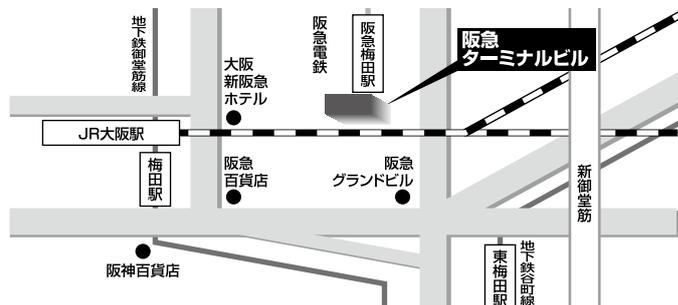
参加費

会員500円 (非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

連絡先

大阪赤十字病院 検査部 市村 佳彦

E-mail triplets-kazu-nao-aki@nifty.com



学術部 検体管理システム部門 からのお知らせ

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

平成25年度 大臨技臨床検査データ標準化推進事業報告

「大臨技標準化推進委員会・検体管理システム部門共催講演会」

大臨技標準化推進委員会は、今年9月に第6回大臨技精度管理調査を実施しました。現在の医療において臨床検査データの標準化は必須の課題であり、大臨技としても、よりよい事業にすべく今後も継続して推進していく予定であります。

また今年度は、日臨技が進める日臨技精度保証施設認定精度に対応するため、評価項目を大幅に増やした2回目のサーベイとなりました。

いろいろと問題点があるとは思いますが、標準化推進事業に参加された方、この事業にご興味のある方々にご参加いただき、今回の事業報告ならびに標準化推進事業に対するご意見をうかがいたいと思います。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時 平成26年2月8日(土) 14:30~17:00

会場 あべのメディックス 6階ホール

参加費 会員500円、非会員3,000円

連絡先 大阪厚生年金病院 中央臨床検査部 竹村 真俊

E-mail: 06-6441-5451(内線2345)

TEL: m-takemura@okn.gr.jp

内容

1. 平成25年度 大臨技精度管理調査結果報告

2. イムノアッセイの精度管理について考える

講師: バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社

診断薬事業部 マーケティング部 植村 康浩

3. 討論会、その他

情報組織部 チーム医療部門 からのお知らせ

多職種
公開講座

第13回 内視鏡検査部会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

内視鏡検査・治療が、近年注目されています。その中から、講演では超音波内視鏡についての基礎から、実際の検査、治療についてお話しいたします。また第一部では、内視鏡関連略語集(内視鏡検査部会編)を見ながら、止血処置のいろいろを勉強します。

医師・看護師・放射線技師・臨床工学士、医療関係者の方々のたくさんのご来場をお待ちしております。メーカーの方も大歓迎です。気軽にお越しください。

日時

平成25年1月23日(木) 18:30~20:30

(受付18:20~)

会場

大阪産業創造館 5階研修室E

参加費

500円(一律)

連絡先

大阪労災病院 内視鏡センター

E-mail et-ideno@orh.go.jp

TEL 072(252)3561 PHS 4258

出野(イデノ)、榎本(エノモト)

内容

18:30~

内視鏡関連略語集

第1部

(前回ご参加でない方は、当日配布いたします。)

内視鏡的止血術の基本(略語集からの抜粋)

内視鏡検査部会

19:00~

講演 『超音波内視鏡について』

第2部

講師: 大阪労災病院 消化器内科 平尾 元宏

20:00~

第3部

(短時間)ちょっとこれからのことをディスカッション

医師・看護師・放射線技師・臨床工学士、医療関係者の方々のたくさんのご来場をお待ちしております。メーカーのかたも大歓迎です。気軽にお越しください。



大阪市中央区本町1-4-5(堺筋本町12出口より徒歩5分)

平成25年度 第2回 NST・褥創講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今回の講演会は、NSTにおける疾患別検査値の見方、褥瘡についての基礎からちょっと耳慣れない褥瘡エコーについてを企画いたしました。

NSTにかかせない褥瘡との関連について大変興味深い内容となっておりますのでふるってご参加ください。

日時 平成26年1月25日(土) 14:30~16:30

会場 多根総合病院 4階講堂

参加費 500円(一律)

定員 50名

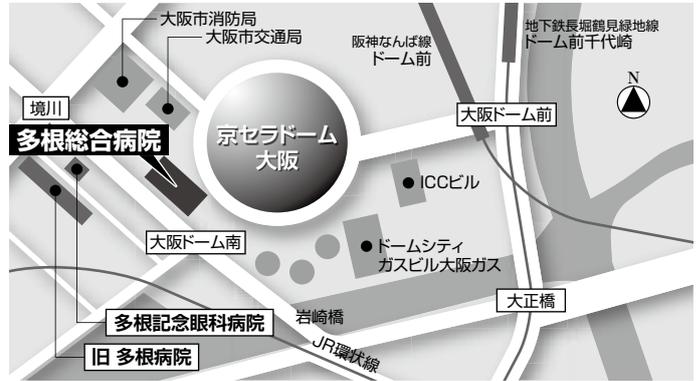
連絡先 多根総合病院 中央検査部 堀 仁

E-mail: chuken@tane.or.jp

TEL: 06-6581-1071(内線1521)

内容

1. 疾患別検査値の見方と栄養アセスメントの活かし方
肝硬変について
講師: 宝塚市立病院 中筋 幸司
2. 褥瘡の発生機序と栄養管理
講師: 味の素ニュートリション株式会社
関西ブロック 腹巻 ちか
3. エコーによる褥瘡の画像評価
講師: 医療法人大植会 葛城病院 放射線科 超音波室
藪中 幸一



第24回 糖尿病療養指導士講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今回グループによる症例検討会を企画しました。糖尿病の勉強を始めたばかりの人にもわかりやすく症例の見方を解説していただき、療養指導について学びます。

患者さんと接する機会の少ない方にとって糖尿病の知識と臨床を結びつける絶好のチャンスです。また他職種とディスカッションすることで職種による視点の違いを発見することもでき、今後のチーム医療の推進に役立つと思います。多くの方の参加をお待ちしております。

Theme これでは怖くない 症例検討会

事前申込制

日時

平成26年2月23日(日) 13:20~17:00
(12:45~受付)

会場

大阪大学中之島センター 10階ホール

参加費

500円(一律)

共催

アークレイマーケティング株式会社

連絡先

ふくだ内科クリニック 横山 有子

E-mail ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp

プログラム

- 13:20~13:30 開会挨拶
大阪府臨床検査技師会 会長 連天 政五郎
- 13:30~13:45 糖尿病関連商品のご紹介
「新しい糖尿病療養支援システムの紹介」
アークレイマーケティング株式会社
- 13:45~17:00 (休憩 15:00~15:10)
参加型糖尿病講演会
「参加してみよう症例検討会」
講師: 大阪府立急性期・総合医療センター
糖尿病代謝内科
主任部長 馬屋原 豊

申込み方法

勤務先、職種、氏名(フリガナ付き)、CDEJの有無を書いて下記まで送信してください。

申込み先

- 糖尿病療養指導士講演会 事務局
- アークレイ マーケティング株式会社大阪SSO内 高橋 直也 宛
- FAX: 06-6312-3813
- ※FAXの返信がない場合は参加可とご判断ください。

申込み期間

平成26年1月10日(金)~2月10日(月)
個人情報のは会の運用のみに使用し、終了後すみやかに破棄します。

本研修会は「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として、
<第2群>糖尿病療養指導研修 1単位(申請中)あるいは、
<第1群>自己の医療職研修単位-臨床検査技師-1単位
どちらか一方で認定申請可能です。
「日本糖尿病療養指導士受験ガイドブック」をお持ちの方は持参してください。

昨年度、大変好評だった「大臨技一般検査フォーラム」ですが、本年度も開催することとなりました。今回の内容は、午前中に尿定性検査の自動化による効率化として3社によるプレゼンテーションを行い、午後からは尿検査の可能性としまして、中津市民病院の藤先生による尿細管上皮細胞の鑑別ポイント、神戸大学の中村先生による尿沈渣検査からの菌種推定の可能性、大臨技部門員による症例報告などについてと盛りだくさんの内容となっております。

なお、本フォーラムはランチョンセミナーの都合上、事前申込み制となっております。お手数ですが下記の参加要項をご確認のうえ、お申込みください。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時

平成26年1月26日(日) 10:00~17:30

会場

関西医科大学附属滝井病院 南館2階臨床講堂

参加費

1,000円

(非会員は別途、資料代として1,000円が必要です。)

定員

100名

連絡先

大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門

堀田 真希

E-mail masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp

プログラム

9:30~10:00 受付

10:00~12:00 「尿定性検査における自動化を考える」
-3社による企業プレゼンテーション-
・ 栄研化学株式会社
・ シーメンスヘルスケア
ダイアグノスティックス株式会社
・ アークレイマーケティング株式会社

12:10~13:00 「ランチョンセミナー」
講師：富士レビオ株式会社 学術サービス部
山口 哲史

13:10~14:40 「尿沈渣検査における尿細管上皮細胞鑑別のためのコツ」
講師：中津市民病院 研究検査科 藤 利夫

14:50~15:20 「顕微鏡写真の撮り方~市販のデジカメを使って~」
講師：大阪大学医学部附属病院
医療技術部検査部門 堀田 真希

15:20~15:50 「尿沈渣検査から細菌の菌種はどこまで推測できるのか?」
講師：神戸大学医学部附属病院 臨床検査部
中村 達也

16:00~17:30 「大臨技部門員による一般検査から推測する症例集」
講師：大臨技一般検査部門員



病院付近は駐車禁止区域となっておりますので、できるだけ電車・バスなどをご利用ください。
●京阪電車「滝井駅」徒歩3分
●地下鉄谷町線・今里筋線「太子橋今市」駅2番出口徒歩10分

【募集要項】

申込受付期間 平成26年1月4日(土)~1月24日(金) 定員になり次第終了します。

申込方法 E-メールにて下記の内容についてお送りください。

メールアドレス: **osaka.ippan@gmail.com**

①氏名 ②施設名 ③施設住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス

⑥会員番号・会員区分(会員証のある方のみ、日臨技・大臨技などの所属を記載)

※ お申し込み後、土日を除き2~3日中に確認メールをお送りいたします。

※ 携帯メールは基本的に不可とします。ただしE-メールを受信可能な場合のみ可能とします。

※ お申し込みは1メールにつき1名とします。

※ 施設内での複数名受講は可能ですが、参加者が多数の場合は調整をお願いする場合がありますのでご了承ください。

平成25年度 日臨技近畿支部一般検査分野研修会 開催案内

認定一般検査技師資格更新指定研修会登録申請中

評価点
**専門教科
 20点**
(会員証をお持ちください)
 評価点
日臨技生涯教育点数

主催 日本臨床衛生検査技師会 実務担当技師会 大阪府臨床検査技師会

日時 平成26年2月23日(日) 9:00~15:30 (受付8:30~)

会場 関西医科大学附属滝井病院 南館2階臨床講堂

受講資格 日臨技会員、もしくは地臨技会員(※)
 ※地臨技のみ会員は非会員扱いとなりますのでご注意ください。

参加費 会員5,000円(参加・テキスト・昼食代)、非会員15,000円

定員 100名(当日参加も可能ですが、昼食の数に限りがあります)

申込み期限 平成26年1月6日(月)~1月31日(金)

問合せ先 大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門 堀田 真希
 E-Mail: masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp
 件名を「堀田真希宛」としてください。
 電子メールが使用できない場合のみ、
 06-6879-6636 までお願いします。

申込み方法 電子メールにて、件名を「近畿一般検査分野研修会 申込み」とし、下記の内容をもちろん記入のうえお送りください。記入漏れがある場合は受講できないことがありますのでご注意ください。

メールアドレス: **kinringi.ippan@gmail.com**

①氏名、②ふり仮名(全角カタカナ)③所属施設名、④所属施設の住所、⑤施設の電話番号、⑥所属技師会名(例)大臨技会員・日臨技会員、兵臨技会員等、⑦技師会 会員番号、⑧受付確認のための返信用のメールアドレス、⑨領収書の要否
 お申込み後、土日・祝日を除き数日中に確認メールをお送りいたします。

1週間以内に返信なき場合は、ご面倒ですが下記問合せ先までご連絡ください。

携帯電話のメールによる申込みは原則不可とします。ただしパソコンからの電子メール(Gmail)を受信できる場合のみ可能とします。お申込みは1メールにつき1名とします。

定員に達した場合には参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。

申込期間以前の申込み、電話、FAX、郵送での申込みは「無効」とします。必ず上記アドレス宛に電子メールにて申込期間内にお申込みください。

プログラム

「一般検査をより理解するための必要な知識」

9:00~9:10	開講式
9:30~10:30	講演1: 慢性腎臓病(CKD)と生活習慣病 大阪大学大学院医学系研究科 老年・腎臓内科学 准教授 猪阪 善隆
10:40~11:40	講演2: 急性腎障害(AKI)とバイオマーカー 金沢赤十字病院 検査部 油野 友二
11:50~12:35	ランチオンセミナー シスメックス株式会社 宮前 英治
12:50~13:50	講演3: 髄液検査法を極める ~髄液検査における問題点を斬る!~ 弘前市民病院 臨床検査科 石山 雅大
14:00~15:00	講演4: 尿中に出現する異型細胞を診る! ~異型細胞の形態学的特徴と鑑別ポイント~ がん研有明病院 臨床検査センター 八木 靖二
15:00~15:10	閉講式

学術部 病理細胞検査部門 からのお知らせ

他職種
公開講座

第28回 大阪病理技術研究会

予告

評価点
**専門教科
 20点**
(会員証をお持ちください)
 評価点
日臨技生涯教育点数

今回は染色ミニサーベイ、解剖業務、1級病理技師、最近の話題などに関する内容を企画しています。詳しくは2月号で案内しますので、みなさんぜひ参加してください。なお、染色ミニサーベイはアルシアンブルー染色を取り上げ、ミニサーベイ参加施設を募集いたします。募集施設は準備の都合上、先着30施設とさせていただきます。ふるってご応募ください! 参加施設には未染スライドと染色に関するアンケートを送付しますので、各施設でアルシアンブルー染色を実施してアンケートとともに返送していただきます。詳細につきましては、追って参加者に直接お知らせします。

申込み期限 平成26年1月10日(金) 必着

申込み方法 E-mailにて氏名、会員番号、送付先施設名、住所、所属、電話番号、E-mailアドレス(携帯不可)を明記し、下記のアドレスまで送信してください。

E-mail環境にない方は、FAXにてお申込みください。申し込み後、3日経っても返信がない場合は、電話で今村までご連絡ください。

注意) ①大臨技会員の申込みに限ります。
 ②1施設1件とさせていただきます。
 ③参加料は無料です。

申込み先 一般財団法人 住友病院 診療技術部病理検査技術科
 今村 大輔
 〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-20

連絡先 TEL: 06-6443-1261
 FAX: 06-6444-3975

E-Mail: imamura-daisuke@sumitomo-hp.or.jp

日時 平成26年2月23日(日) 午後

会場 日生病院 別館1階講堂



市立豊中病院 森山 雄平

私は、平成25年10月6日第38回豊中市市民健康展に参加しました。豊中市の医師会、歯科医師会、薬剤師会が中心となって開催され、その他多くの団体が参加されています。私たちは大阪府臨床検査技師会として前立腺癌、子宮頸癌の予防検診パネルを展示し啓発活動を行いました。

当日はお年寄りや家族連れを中心に多くの方が参加されていました。癌検診についても意識の高い方も多くおられ、自らや身近な方の経験を話されながら興味深くパネルを読んでくださいました。ある方は「癌が見つかり、手術で助かったけれどもその後は不便な生活を送っている。」「もっと早く発見できていればそうはならなかったかもしれない。だから定期的に健診を行うことはとても大切なことだ。」と話してくれました。参加者の方の話から、定期検診や情報を配信することの重要性を改めて感じました。

私は病院では検査室で働いており、患者さんと接する機会がほとんどありません。

今回健康展に参加して市民の方と直接会話することで、普段行っている業務の大切さについて再認識することができました。「頑張ってるね」「病院に行ったらよろしくお願ひします」と声をかけてくださる方もおり、今後の一層頑張っていかなければならないという意欲が湧きました。健康展などは自分たちが学んできたことを還元する場であり、また多くの人と接することから普段とは異なることに気付ける場だと考えています。日々の業務から離れて取り組むことで、臨床検査技師として一歩成長できたのではないかと思います。



第30回 技師長会のお知らせ



評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

毎年恒例の技師長会を開催します。ふるってご参加くださいますようお願いいたします。

Theme 「検査技師長にいま必要とされているもの…」

日時

平成26年2月22日(土) 14:00~17:00

会場

関西医科大学附属滝井病院 本館6階臨床講堂

対象

技師長・副技師長・主任検査技師など管理的立場の方、
賛助企業の方

参加費

大臨技および他府県会員500円
(その他非会員は別途資料代500円)

内容

情報提供1 「国策としての医療情報システム標準化推進
～医療システム標準ガイドラインIHE～」

情報提供2 「平成26年診療報酬改定 最新情報」

特別講演 「コミュニケーションスキルの重要性(仮題)」

詳細は2月号を参照してください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成25年度 第8回(11月14日)決定事項

1. 公開講座等の行事のブッキングについて
平成25年11月30日に府民公開講座が同日に2本、ブッキングした件で要因と対策を討議した。講師招聘をお願いした大阪府感染症課には運天会長から謝罪と今後の対応について報告することにした。
2. 共催会社への参加者名簿の提供について
事業を共催している会社から参加者名簿の提供依頼があったときは、氏名と勤務先のみが記載された名簿(住所、電話番号等の個人情報にかかることは除外)を提供することについては問題なし。
3. 臨床検査技師の業務拡大、認知度アップについて
日本臨床検査技師会では、内視鏡検査業務へ臨床検査技師の参入に向けて準備を進めている。大阪では既に出野理事が中心になり内視鏡検査の研修会実績があることもあり、日臨技からの協力要請があった。
認知度アップについては、日臨技季刊誌「ピペット」をいくつかの施設に置いて、読んでもらうことで臨床検査技師を認知してもらうことを日臨技で企画している。大阪ではこれに先駆け栗本理事がラジオ関西の番組に出演して臨床検査技師の仕事を広報した。リスナーからも反響があった。
4. 報告
 - 1) 臨床検査技師の赤石清美参議院議員が厚生労働大臣政務官に就任した。
 - 2) 宮島会長が診療報酬改定の専門事項を審議する中医協(中央社会保険医療協議会)の専門委員に選出された。
 - 3) 大臨技事務所からの郵送料について
大臨議からの配送は「郵メール」を使用することにした。
 - 4) 12月8日(日)13時から公益社団法人設立記念祝賀会を新大阪ワシントンホテルプラザで開催。



大臨技事務局より

重要 平成26年度 大臨技会費納入のお願い

平成25年度から納入方法が変更されました。

1 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引き落としされます。

これに伴い、

- 1) 予め振替口座の残高確認をお願いします。
- 2) 日臨技へ会費振替口座の登録をされていない方は、日臨技を通じて「会費振替口座の登録」をしてください。
- 3) 平成25年度で退会を希望される方は、平成26年1月31日(金)までに、下記の処理を行ってください。
退会申請をされない場合、平成26年度会費が口座から引き落とし(平成26年2月27日予定)されます。
必ず期日までに退会の手続きを行ってください。

① 日臨技および大臨技を退会される方

- ▶ 日臨技退会の手続きを、日臨技ホームページから行ってください。
- ▶ 大臨技退会の手続きを、次のように行ってください。
大臨技ホームページから「大臨技退会届」をダウンロードして必要事項を記入後、大臨技事務局に提出してください。

② 日臨技のみ退会される方

- ▶ 日臨技退会の手続きを、日臨技ホームページから行ってください。
- ▶ 大臨技会費は、次の「大臨技のみに入会されている方」に準じて納入してください。

③ 大臨技のみ退会される方

- ▶ 大臨技退会の手続きを、次のように行ってください。
大臨技ホームページから「大臨技退会届」をダウンロードして必要事項を記入後、大臨技事務局に提出してください。

2 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備え付けの「払込取扱票」(白地に青枠の用紙)に、下記のとおり必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円を振り込んでください。振込手数料は各自ご負担ください。

- ・ 口座番号 00950-1-1021 (正確に記入してください。)
- ・ 加入者名 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
- ・ 通信欄 「平成26年度大臨技年会費」と記入すると共に、大臨技会員番号、施設番号(わかれば)、および施設名も記入してください。

また、「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」(大臨技のみの会員専用)に加入される方は、7,950円(大臨技年会費5,000円+保険料2,950円)を振り込むと共に「大臨技臨床検査技師賠償責任保険 加入依頼書」(大臨技ホームページよりダウンロード)を提出してください(加入依頼書の提出は年毎に必要です)。

「払込取扱票」の通信欄には「平成26年度大臨技会費+保険料」と記入してください。

※上記「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」の保険料は、入会時期により異なります。詳細は、大臨技ホームページの「大臨技臨床検査技師賠償責任保険について」をご覧ください。

3 日臨技のみに入会されている方

従来どおり、日臨技に登録の振替口座から引き落としされます。

大臨技事務局からのお知らせ

平成26年度会費納入案内は11ページにあります。

■平成26年度 会費納入について

日臨技大臨技の両方に入会されている方と大臨技のみで入会されている方とは、会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。大臨技ニュース12月号に同送しました会費納入依頼の案内・大臨技ニュース・ホームページにも会費納入について掲載しておりますので、熟読のうえ、ご対応くださいますようお願いいたします。

■大臨技会員証について

平成25年度分の会員証の発行は、10月発送分をもちまして終了いたしましたので、ご了承願います。会員証の代わりとして、「**会員登録証明ハガキ**」を発行いたしますので、こちらを会員証としてご使用願います。ハガキが届くまでは、お振込みされた時の受領証、もしくは日臨技ホームページより発行した領収証で代用願います。

■大臨技会員証の再発行について

紛失等により会員証の再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「**大臨技会員証再発行申請書**」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、当会事務所まで郵送又はFAXにてご提出ください。それと共に、再発行費500円をご納入ください。その2点を確認いたしましたら、お手続きいたします。10月以降に関しては、「**会員登録証明ハガキ**」で対応させていただきます。

■臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許を取得されましたら、大臨技ホームページより「**臨床検査技師免許証番号届出書**」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、当会事務所までご提出ください。現在は仮登録の状態ですので、免許証番号をご連絡いただきましたら、正会員として正式登録いたします。届出がない場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■施設・技師会・住所等の変更について

施設の異動・転入・転出による技師会の変更、転居による住所変更など、登録データに変更が生じた際は、速やかに当会事務所までご連絡ください。大臨技ホームページより「**会員異動届**」「**施設登録用紙**」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、当会事務所までご提出ください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務所までご連絡ください。

Personal
Use

あなたの「いつも」を快適に。

シンプルな操作で血糖測定を実現 経済性にも配慮しました

自己検査用グルコース測定器

トゥルーピコ

ニプロTRUEepico®



自己検査用グルコースキット

トゥルー

ニプロTRUEセンサー®



特長

- 必要血液量:0.5μL、測定時間:約4秒
- 測定範囲:20~600mg/dL
- 小型・軽量(17g)
- 初期設定不要(時刻合わせや環境設定がありません)

■ニプロTRUEepico® 医療機器承認番号:22500BZX00118000 高度管理医療機器(クラスⅢ)、特定保守管理医療機器
■ニプロTRUEセンサー® 医薬品承認番号:22500AMX00894000

単回使用自動ランセット

ニプロLSランセット

New セーフティリブズ



■医療機器認証番号:224AABZX00195000
管理医療機器(クラスⅡ)

○使用上の注意等につきましては、添付文書をご参照ください。



NIPRO

製造販売

ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号

製品に関する
お問い合わせ先

0120-834-226

9:00~17:30(土・日・祝祭日を除く)

※電話番号をよくお確かめの上、お掛けいただきますようお願い致します。

2013年8月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務局までご送付ください。

平成26年2月号の原稿メ切は**1月4日(土)**、3月号は**2月1日(土)**です。